

“こっそり忍び寄る心筋梗塞・脳卒中”

血管の硬さ・状態を調べて、**動脈硬化**を防ぎましょう!

心筋梗塞(心血管疾患)

死因別死亡数

21万人

脳卒中(脳血管疾患)

死因別死亡数

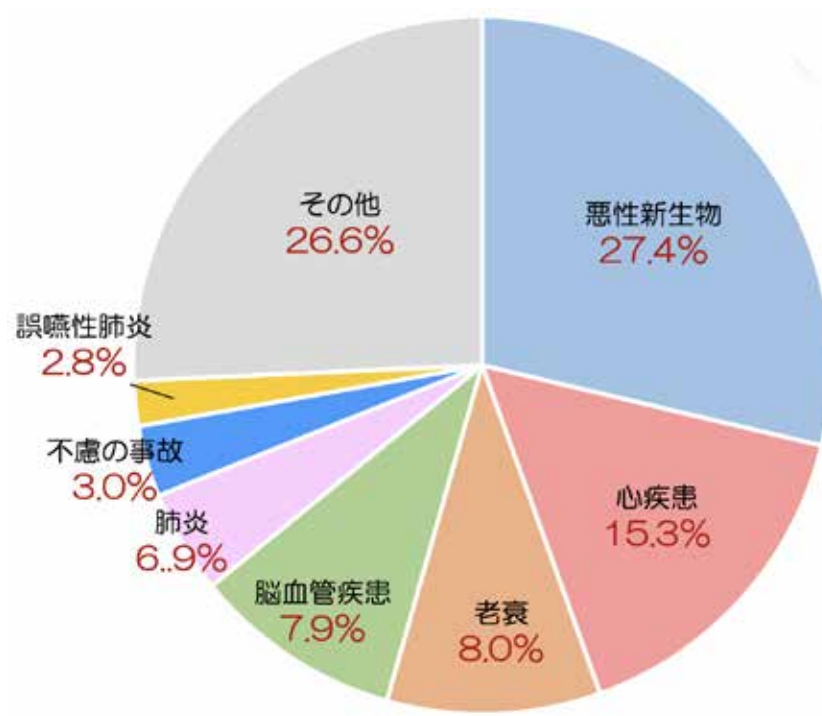
11万人

(厚生労働省平成30年資料による)

これらの主な原因は**動脈硬化**です!!

心筋梗塞、脳梗塞などを引き起こす動脈硬化は**自覚症状がなく**、**「サイレントキラー」**ともいわれています。

動脈硬化の原因になっているのは、いわゆる「生活習慣病」です。加齢、喫煙、高血圧、脂質異常症、糖尿病などが動脈硬化の危険因子です。このようなことが心配な方は検査を受けられることをお勧めします。



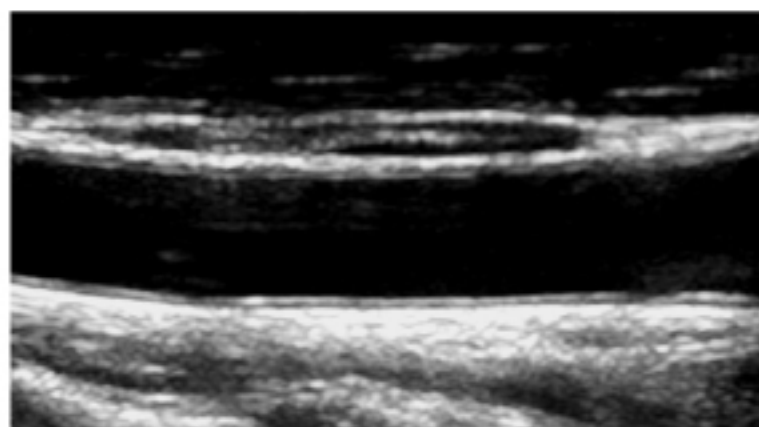
主な死因別死亡数の割合
(厚生労働省平成30年資料による)



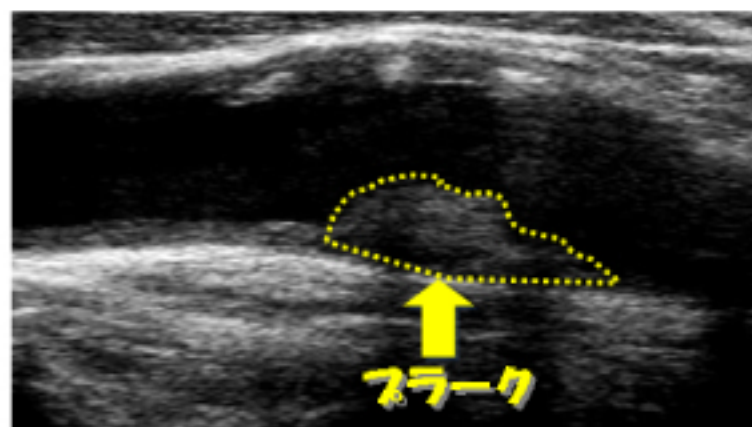
検査内容

● 頸動脈超音波検査

動脈硬化による沈着物は、将来、脳梗塞となる危険性をはらんでいます。頸動脈超音波検査は、心臓から脳にいく血管(総頸動脈・内頸動脈・椎骨動脈)の動脈硬化の程度を調べる検査です。



正常例



頸動脈プラーク

■ プラークとは??

1mmを超える限局性の壁肥厚をプラークと呼び、プラークの破綻が脳梗塞などを引き起こす可能性があります。
エコーではプラークの大きさ、形状、表面、内部の状態(硬さ)などを観察します

【検査方法】

この検査では仰向けに寝た状態で、首の部分に超音波機器をあてて、検査をしていきます。痛みもありませんし、リラックスして受けて頂けます。検査時間は10分程度です。

● 血圧脈波検査

血圧の硬さを見ます。心臓から押し出された血液により、生じた拍動が血管を通じて手や足に届くまでの速度。
血管が硬いほど、その速度は速くなります。

【検査方法】

両手・両足首の4カ所に血圧計を巻き、胸に心臓の音を拾うマイクをつけ、血圧を同時に測定します。痛みはなく、検査時間は5分程度です。

血管が軟らかい場合(健常者)



血管が軟らかい
=PWV(脈波伝播速度)は遅い

血管が硬化している場合



血管が硬化している
=PWV(脈波伝播速度)は速い

検査料金

※単独での実施はしておりません。

まとめて受けてよりお得に!!

血管ドック

¥6,600 (税¥600含)

個別検査価格

頸動脈超音波検査

¥4,400 (税¥400含)

血圧脈波検査

¥3,300 (税¥300含)